

III. 農業農村整備事業の概要

1. 沖縄21世紀ビジョン(沖縄振興計画)における位置付け

新たな沖縄振興計画(沖縄振興計画)における位置付け

新・沖縄21世紀ビジョン基本計画(計画期間(令和4年度～令和13年度:10年間))

目標

21世紀に求められる人権尊重と共生の精神を基に‘時代を切り拓き、世界と交流し、ともに支え合う平和で豊かな「美ら島」おきなわ’の創造を基本理念とする「沖縄21世紀ビジョン」において掲げる5つの将来像の実現と4つの固有課題の解決を図り、本県の自立的発展と県民一人ひとりが豊かさを実感できる社会の実現

県民が描く5つの将来像

- ・沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切に作る島
- ・心豊かで、安全・安心に暮らせる島
- ・希望と活力にあふれる豊かな島
- ・世界に開かれた交流と共生の島
- ・多様な能力を発揮し、未来を拓く島

4つの固有課題

- ・大規模な基地返還とそれに伴う県土の再編
- ・離島の新たな展開
- ・海洋島しょ圏、沖縄を結ぶ交流ネットワークの構築
- ・沖縄における地域主権と道州制のあり方

新たな実施計画(計画期間(令和4年度～令和13年度:10年間))

分野別:新・沖縄21世紀農林水産業振興計画(計画期間(令和4年度～令和13年度))

分野別:沖縄県農業農村整備長期計画(計画期間(令和4年度～令和13年度))

新・沖縄21世紀農林水産業振興計画の目標と農業農村整備事業の役割

(目標)

生産の拡大、生産・流通コストの低減、多様な担い手の育成・確保、デジタルトランスフォーメーションの推進などの徹底したおきなわブランドづくりの推進、リーディング産業である観光産業等との積極的な連携、6次産業化の推進などのマーケットインを意識した出口戦略の強化等を通じ、地域経済の活性化や農林漁業者の所得向上など、魅力と活力ある持続可能な農林水産業を実現する。

【7つの柱を基本に目標達成に向けた施策・事業を推進】

- ①おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化
- ②県産農林水産物の安全・安定供給と消費者信頼の確保
- ③多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化
- ④担い手の育成確保と経営力強化
 - 担い手の育成・確保
 - 担い手への農地の集積・集約化の促進
- ⑤農林水産業のイノベーション創出及び技術開発の推進
- ⑥成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備
 - 生産性と収益性を高める農業生産基盤の整備
 - 農山漁村地域の強靱化対策の推進
- ⑦魅力と活力ある農山漁村地域の振興と脱炭素社会への貢献
 - 環境に配慮した持続可能な農林水産業の推進
 - 地域資源の活用・域内循環の創出による地域の活性化
 - 地域が有する多面的機能の維持・発揮

農業農村整備事業の役割

参考：農村の持つ多面的機能と農業生産・生活基盤の整備

